

上川地域における木質バイオマスの安定供給に向けた取り組み

背景

再生可能エネルギーに大きな注目
 エネルギーの域内循環は雇用の創出や地域経済の活性化に貢献
 管外では、買電制度(FIT)を活用する大規模発電施設が計画

【主な取組内容】

近い将来には供給量不足が懸念されることから管内で設置された「上川管内木質バイオマス安定供給協議会」の動向を踏まえ木質バイオマスを安定的に供給するための仕組みづくりを目指した検討・取り組みを行う。

- 木質バイオマスの需要量と供給量の把握
- 木質バイオマスに関する情報の共有化
- 木質バイオマス原料の集荷・製造工程の低コスト化の検討
- 木質バイオマス原料の確保に向けた取り組み

平成26年度各署の重点取組事項

- 【上川北部署】 安定供給に向けて地域の課題や動向を把握し情報の共有化
- 【上川中部署】 関連施設、伐採搬出現場、木材加工施設等の情報収集・意見交換
- 【上川南部署】 雪氷乾燥システム・バイオマス対応型フォワーダの運用方法の検討

北海道森林管理局
 上川北部森林管理署
 上川中部森林管理署
 上川南部森林管理署

上川総合振興局
 産業振興部林務課
 南部森林室
 北部森林室
 木質バイオマス推進室

【主な取組状況】



地域の課題や動向等について
 情報収集（下川町）



森林内でのチップ化状況等について
 情報・意見交換（上川町）



バイオマス対応型フォワーダ積載能力調査
 の実施状況視察・意見交換（南富良野町）

【上川中部署】

国有林と民有林とが連携した林産物の安定供給システムによる販売（立木販売）を実施

【上川北部署】

国有林材の安定供給システムによる販売（立木販売）を実施（原料材は地元熱供給等に活用）

【上川南部署】

バイオマス検討PTを設置し、行程調査実施に向け活動を展開

【これまでの成果と今後の取り組み】

各種取組・連携を通じた情報の共有化により地域の課題として一体となった取組体制が確立されたところで、引き続き「上川管内木質バイオマス安定供給協議会」の動向を踏まえ取組を進める。



上川総合振興局HPで木質バイオマス発生情報提供システムを掲載しており、北海道森林管理局でも掲載予定